

# 鹿児島県漁海況週報

平成25年8月29日発行(8月22日～8月28日)  
第2520報【旧暦：7月16日～7月22日/月齢15.2～21.2/潮汐：大潮～小潮】



鹿児島県水産技術開発センター  
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号  
TEL: 0993-27-9212, FAX: 0993-27-9218  
HP: <http://kagoshima.suigi.jp/>

## 【海況】

### ○黒潮北縁域(薩南～カラ群島海域)

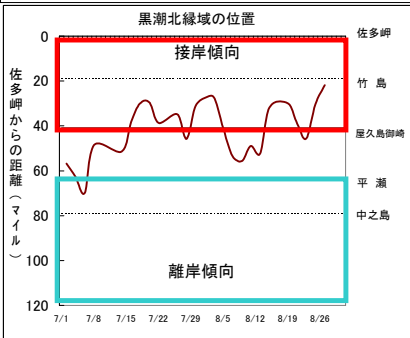
黒潮北縁域は、8月27日現在、竹島の南2.8マイル付近にあり、接岸している。

### ○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、8月27日現在、24マイル付近にある。

### ○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、笠利崎で0.3℃昇温し、佐多岬で変わらず、その他の海域で0.1～1.1℃降温した。  
 平年比較では、黒潮流域、中之島で“平年並”、鹿児島、佐多岬で“かなり高め”、その他の海域で“やや高め”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	29.5	-0.4	+0.3	平年並
鹿児島	29.8	-0.6	+1.8	かなり高め
佐多岬	29.4	+0.0	+1.4	かなり高め
竹島	28.8	-0.7	+0.4	やや高め
屋久島御崎	28.5	-0.2	+0.8	やや高め
中之島	28.5	-1.0	-0.2	平年並
笠利崎	29.0	+0.3	+0.6	やや高め
与路島	29.1	-1.1	+0.7	やや高め
与論	29.7	-0.1	+1.0	やや高め
甕海峡	29.1	-0.2	+1.0	やや高め

鹿児島～那覇定期客船観測は8/27～28  
 串木野～甕定期客船観測は8/28

## 【漁況】

### ○定置網

西薩南部海域では、シイラ(1～2kg)が2～24トン/日の入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、マルソウダ(200～300g)が2.7～4トン/日、一日のみキハダ(7～8kg)が15尾の入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、マルソウダ(500～900g)が500～600kg/日、一日のみシイラ(1～2kg)が300kgの入網。大隅半島東部海域では、週計で40統がウタカツオ、カマス、マアジ主体に34トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でマアジ、マルソウダ、カマス主体に3.3トンの入網。

### ○キビナゴ刺網

甕島海域では、2～6箱/隻・日の漁。

### ○トビウオロープ曳網

種子島海域では、中トビを20～25箱/統・日、小トビを40箱/統・日の漁。屋久島海域では、中トビを13～36箱/統・日、セトビを8～23箱/統・日の漁。

(まき網、棒受網、カツオ平均的漁況は下記表に記載しています。)

### 業種別・漁港別水揚げ状況

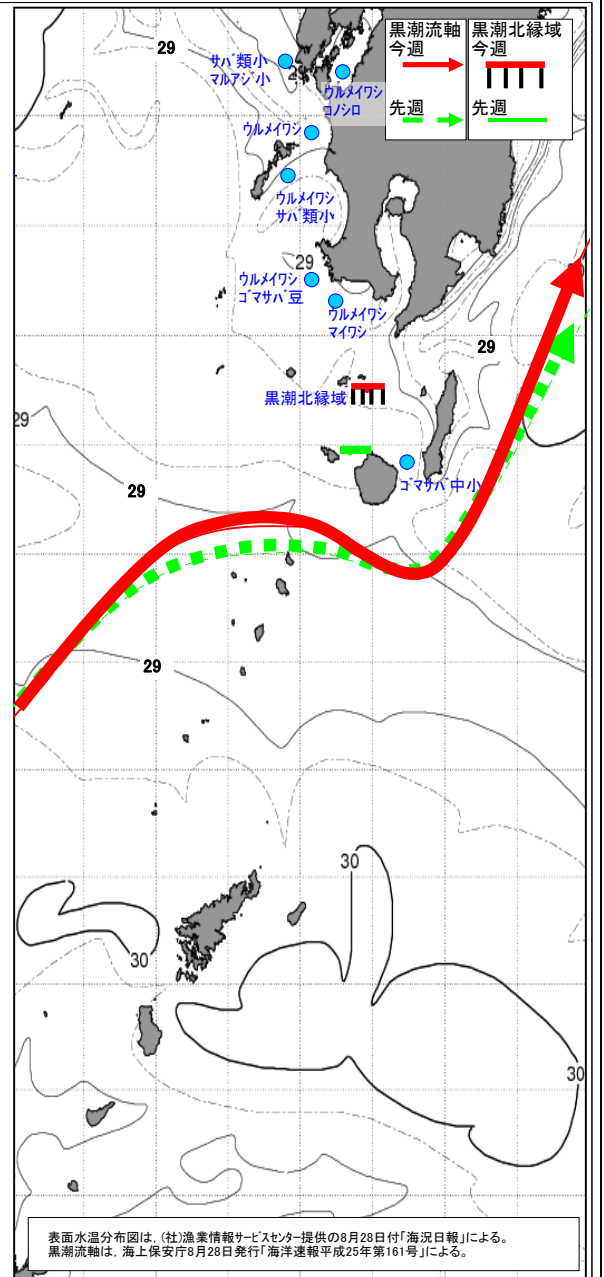
漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	1日	前週		前年同期		
						1統	隻数	漁獲量	隻数	漁獲量	
旋網	阿久根	大	1	22	天草沖	サハ類小75	21.7	3	104	3	12
		中	9	88	長島 甕東川内沖	ウルメイワシ32 コシロ22 サハ類小20	9.8	15	148	9	32
	枕崎	大	1	6	坊津沖	ウルメイワシ94 コマサハ豆6	5.7	3	115	1	7
		中	3	47	枕崎沖 坊津沖 島間沖	ウルメイワシ71 マイワシ14 コマサハ中小7	15.6	9	123	3	29
	内之浦	中	0	—			—	0	—	0	—
	山川	中	0	—			—	0	—	0	—
計	大	2	27			13.7	6	219	4	19	
	中	12	135			11.2	24	272	12	61	
東海旋網	阿久根	0	—			—	0	—	0	—	
	枕崎	0	—			—	0	—	0	—	
棒受網	阿久根	46	60	阿久根沖 長島	ウルメイワシ70 カタチイワシ14 マイワシ小7	1.3	71	110	53	92	
	内之浦	0	—			—	0	—	0	—	
定置網	内之浦	40	34		ソウダカツオ34 カマス26 マアジ豆13	0.9	32	66	28	14	
刺網	阿久根	大	0	—		—	0	—	0	—	
		小	0	—			—	0	—	0	—
カツオ平均・海外旋網	枕崎	海旋	1	693		カツオ中52 カツオ小36 キハダ11	693.1	1	512	1	99
		山川	中	1	5		カツオ小82 キハダ15	4.9	1	6	0
	山川	海旋	2	673		カツオ小74 キハダ15 カツオ中7	336.5	1	728	2	484

### ○パシヨウカジキ情報

定置網では、西薩南部海域で18kgサイズが1尾、鹿児島湾口部薩摩半島側で24kgサイズが2日間で5尾の入網。

### ○その他

西薩海域では、ごち網でマダイ(0.3～1kg)を20～50kg/隻・日の漁。延縄でトヨリダイ(400g前後)を6～7kg/隻・日、キダイ(200～300g)を7～8kg/隻・日の漁。刺網でチダイ(200～300g)を50～150kg/隻・日、イセエビ(200～300g)を5～30kg/隻・日の漁。西薩南部海域では、刺網でイセエビ(200g前後)を14～30kg/隻・日の漁。鹿児島湾口部薩摩半島側では、一本釣りでコマサハ(500～600g)を20～25kg/隻・日、ハガツオ(2kg前後)を20kg/隻・日の漁。大隅半島南部海域では、1日のみたもすくいでトビウオ(200g前後)を8kg/隻の漁。志布志湾海域では、底曳網でハエ(0.7～1kg)を多い船で50kg/日の漁。刺網でイセエビ(200～400g)を20～30kg/隻・日の漁。熊毛海域では、一本釣りでカンパチ(3～6kg)を10～15尾/隻・日の漁。奄美南部海域では、延縄の3日操業でムツ(1.5kg前後)を50尾/隻、キンメダイ(1kg前後)を12尾/隻、マダイ(2～4kg)を10尾/隻の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の8月28日付「海況日報」による。  
 黒潮流軸は、海上保安庁8月28日発行「海洋通報平成25年161号」による。